

令和3年〇〇月〇〇日

交野市長 黒田 実 様

交野市水道事業経営審議会
会長 後藤 和子

交野市水道事業経営のあり方について（答申）

令和2年6月25日付交水総第23号で諮問のあった標記の件について審議した結果、当委員会の意見をまとめましたのでここに答申します。

水道料金改定について

答 申 書

令和3年〇〇月〇〇日

交野市水道事業経営審議会

目 次

はじめに	1
○本市水道事業の厳しい現状のもと、審議会として諮問を受けて慎重に審議を行い、取りまとめ、答申する旨を記載。	
答申	
○現在の料金水準のままでは資金ショートが避けられず、給水収益を確保するための料金の引き上げ、経営の安定化に資する料金体系とすることが必要である旨を記載。	
1. 今後の事業環境について	
○給水人口減少社会の到来と水需要の減少	
○水道施設の老朽化と増大する更新需要	
2. 水道料金改定について	
○改定時期と改定率	
3. 水道料金体系の見直しについて	
○基本料金・従量料金の割合	
○基本料金の設定、基本水量、逓増度など	
4. 附帯意見	
○市民に理解いただけるよう丁寧な説明	
○引き続いての料金制度の検討	
3. おわりに	
【参考】 現行料金表・新料金表(案)	
【参考】 審議会委員名簿	